

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2020年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	藤沢 真理子	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■ 授業の目的と概要 (Course purpose/outline)			
このゼミでは、防災と福祉について学ぶ。阪神淡路大震災や南海トラフ地震などテーマを設定したレポート作成やプレゼンテーションを通して、基本的な防災・減災の知識とスキルを学び、自分と大切な人の命を守る目的をもつ。			

■ 授業形態・授業の方法 (Class form)	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業の内容に応じて、ディスカッション、プレゼンテーション、グループワークを取り入れる。

■ 各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	ゼミの進行方法について説明を聞き、履修状況や希望進路などを確認する	<input type="checkbox"/>
第2回	阪神淡路大震災と地域	阪神淡路大震災で人々が地域の中でどのように支え合ったか理解する	<input type="checkbox"/>
第3回	中越地震と地域	中越地震で人々が一度失った地域をどのように再建したか理解する	<input type="checkbox"/>
第4回	東日本大震災と地域	東日本大震災で人々が地域の中でどのように支え合ったか理解する	<input type="checkbox"/>
第5回	熊本地震と地域	熊本地震で人々が地域をどのように復興しているか理解する	<input type="checkbox"/>
第6回	地域防災計画	地域防災計画について学び、市町村における防災・減災の取り組みを理解する	<input type="checkbox"/>
第7回	地区防災計画	住民に身近な地区において防災・減災をどのように取り組むか理解する	<input type="checkbox"/>
第8回	地域における防災・減災の取り組み1	災害想像力ゲーム (DIG)について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第9回	地域における防災・減災の取り組み2	避難所運営ゲーム (HUG)について学ぶ	<input type="checkbox"/>
第10回	地域における防災・減災の取り組み3	クロスロードで災害時に起こる葛藤を理解する	<input type="checkbox"/>
第11回	地域における防災・減災の取り組み4	防災運動会を進める方法を学ぶ	<input type="checkbox"/>
第12回	備える：防災教育	防災教育について理解する	<input type="checkbox"/>
第13回	備える：防災福祉コミュニティ	防災福祉コミュニティについて学ぶ	<input type="checkbox"/>
第14回	備える：避難行動要支援者	避難時に支援が必要な人を支える方法を学ぶ	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	防災と減災についてまとめる	<input type="checkbox"/>

■ 授業時間外学習（予習・復習）の内容 (Preparation/review details)	
事前学習として、2時間程度、関連資料や新聞や図書などを読んで準備する。事後学習として、2時間程度、ゼミで学んだことをまとめることを課す。	

■ 課題とフィードバックの方法 (Assignments/feedback)	
課題レポートは、翌週フィードバックし、全体で共有する機会を持つ。	

■ 授業の到達目標と評価基準 (Course goals)		
区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)

	◆ 2018人間健康DP2	防災と福祉の分野における問題意識を持ち解決策を探索できる。
--	---------------	-------------------------------

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
		0%	65%	35%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) ゼミレポートの作成				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて資料を配布する	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	適宜授業で紹介	
2		
3		
4		
5		